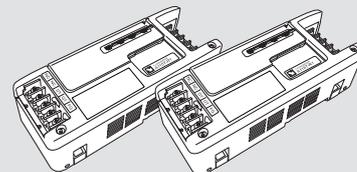


AnyWire DB A20シリーズ トロリー用バッファユニット

A215T-□1



端子台

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。

【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- システム安全性の考慮
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。
- 機器の一部に高電位が発生している箇所があります。人体に接触すると大地への漏洩電流により感電する恐れがありますので、分解しないでください。また取扱い、設置には十分ご配慮ください。



注意

- システム電源
DC24V安定化電源を使ってください。安定化電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
- コネクタ接続、端子接続
 - ・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
 - ・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
 - ・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
- 機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
- 伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとリモートユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
- AnyWire DB A20シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

【特長】

D-Gラインの伝送信号をトロリーライン用に電圧変換します。
2本のレールで、移動体上の負荷を入出力各512点まで制御できます。

■AnyWire DB A20シリーズ(7.8kHz、2kHz)でご使用になれます。(31.3kHz、125kHzには対応しません)

【保証について】

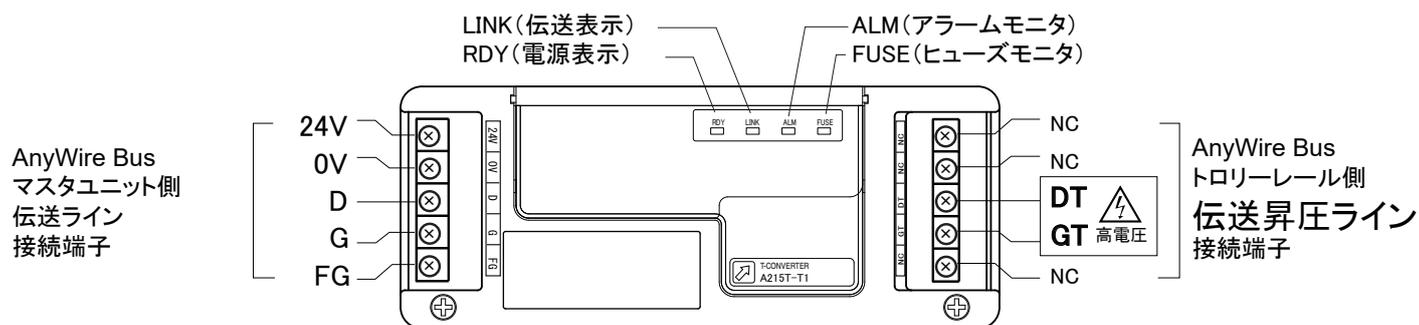
- 保証期間
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲
上記保証期間中に、本書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。
ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。
(1)需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
(2)故障の原因が納入品以外の事由による場合。
(3)納入者以外の改造、または修理による場合。
(4)その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 有償修理
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。
また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。
- 製品仕様およびマニュアル記載事項の変更
本書に記載している内容は、お断りなしに変更させていただきます。

【型式】

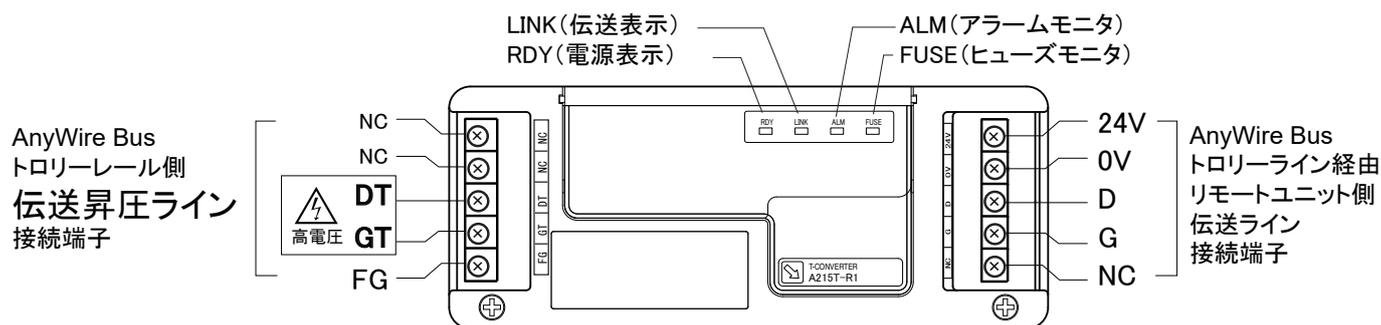
| | |
|----------|--------|
| A215T-T1 | 昇圧ユニット |
| A215T-R1 | 降圧ユニット |

【各部の名称】

■A215T-T1(昇圧バッファユニット)



■A215T-R1(降圧バッファユニット)



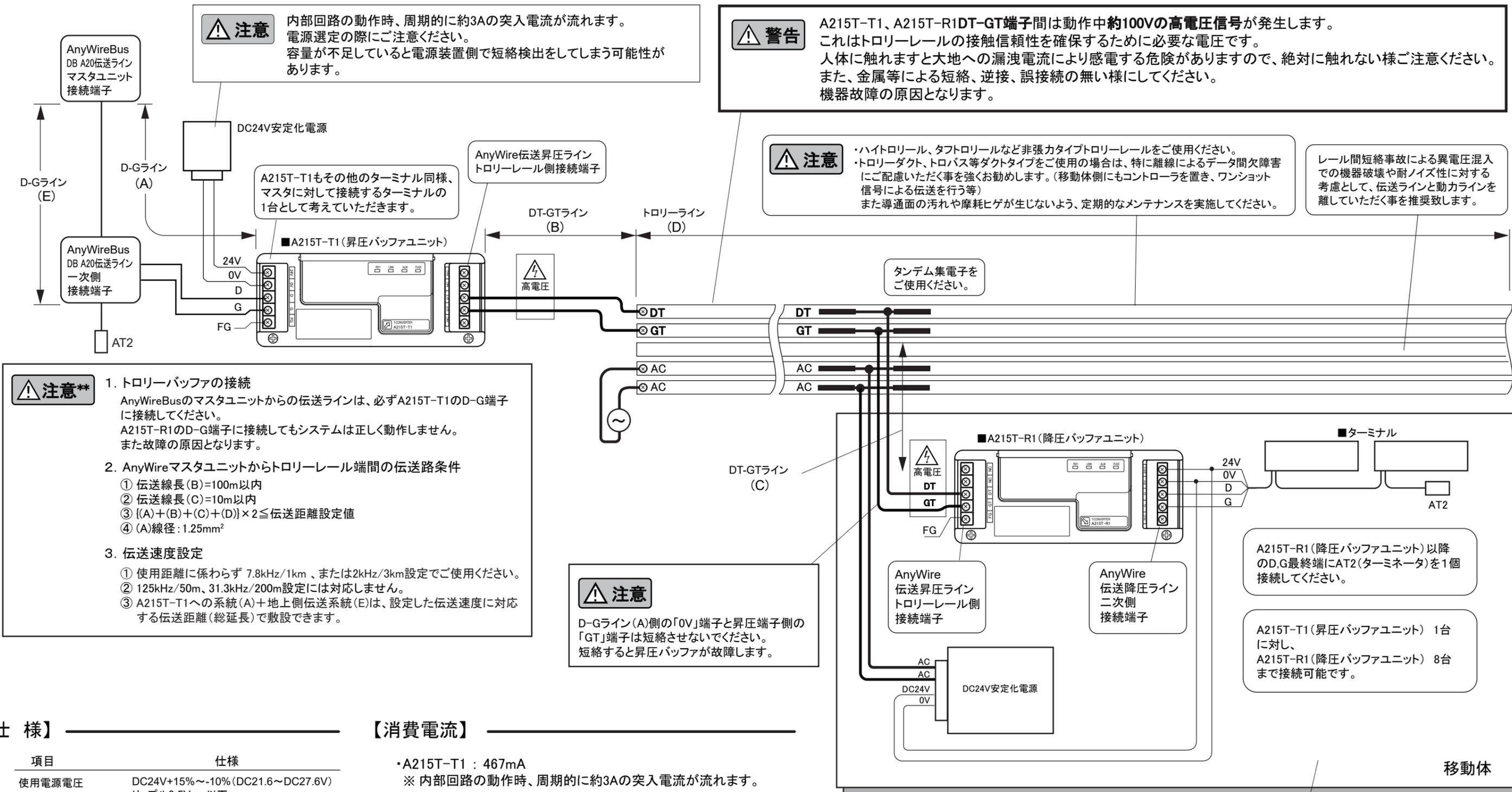
警告

A215T-T1、A215T-R1のDT-GT端子間は動作中約100Vの高電圧信号が発生します。これはトロリーレールの接触信頼性を確保するために必要な電圧です。人体に触れますと大地への漏洩電流により感電する危険がありますので、絶対に触れない様ご注意ください。また、金属等による短絡、逆接、誤接続の無い様にしてください。機器故障の原因となります。

【表示動作】

| 表示 | 名称 | 機能 |
|-------------|---------|--|
| RDY (緑) | 電源表示 | A215T-T1、及びA215T-R1の24V-0V間にDC24Vが供給されると点灯します。 |
| LINK (緑) | 伝送表示 | 上記24Vが供給された状態で、A215T-T1はAnyWireマスタユニット側伝送ライン接続端子のD-G端子からシリアル伝送信号を受信すると点滅します。 及び A215T-R1はDT-GT から昇圧シリアル伝送信号を受信すると点滅します。 |
| ALM (赤) | アラーム表示 | 1. A215T-T1のDT-GT端子間が短絡されると点灯します。 この場合、AnyWireマスタユニット側D-Gラインを短絡させる事はありません。 A215T-T1のLINKランプは点滅を継続します。 2. A215T-R1のD-G端子間が短絡されると点灯します。 この場合、AnyWireマスタユニット側D-Gラインを短絡させる事はありません。 A215T-R1のLINKランプは点滅を継続します。 以上は障害解消により自動復帰します。 |
| FUSE (赤) | ヒューズモニタ | A215T-T1及びA215T-R1の内部回路異常等により同ユニットの電源系に大電流が流れると、内蔵ヒューズにより回路を保護しヒューズ断を点灯で示します。 *お客様でのヒューズ交換はできません。 |

【接続例】



注意 内部回路の動作時、周期的に約3Aの突入電流が流れます。電源選定の際にご注意ください。容量が不足していると電源装置側で短絡検出をしてしまう可能性があります。

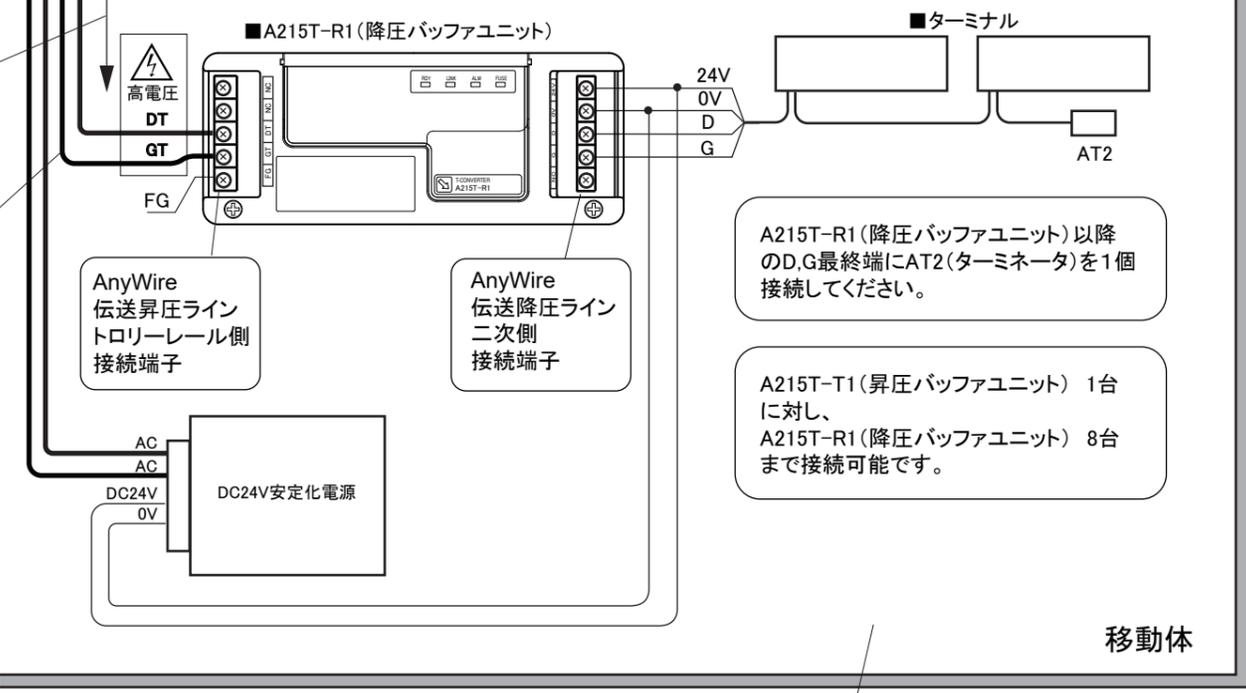
警告 A215T-T1、A215T-R1DT-GT端子間は動作中約100Vの高電圧信号が発生します。これはトロリーレールの接触信頼性を確保するために必要な電圧です。人体に触れますと大地への漏洩電流により感電する危険がありますので、絶対に触れない様ご注意ください。また、金属等による短絡、逆接、誤接続の無い様にご注意ください。機器故障の原因となります。

注意 ・ハイトロリー、タフトロリーなど非張力タイプトロリーレールをご使用ください。
・トロリーダクト、トロバス等ダクトタイプをご使用の場合は、特に離線によるデータ間欠障害にご配慮いただく事を強くお勧めします。(移動体側にもコントローラを置き、ワンショット信号による伝送を行う等)
また導通面の汚れや摩耗ヒゲが生じないよう、定期的なメンテナンスを実施してください。

レール間短絡事故による異電圧混入での機器破壊や耐ノイズ性に対する考慮として、伝送ラインと動力ラインを離していただく事を推奨致します。

- 注意****
- トロリーバッファの接続**
AnyWireBusのマスユニットからの伝送ラインは、必ずA215T-T1のD-G端子に接続してください。A215T-R1のD-G端子に接続してもシステムは正しく動作しません。また故障の原因となります。
 - AnyWireマスユニットからトロリーレール端間の伝送路条件**
 - ① 伝送線長(B)=100m以内
 - ② 伝送線長(C)=10m以内
 - ③ [(A)+(B)+(C)+(D)] × 2 ≤ 伝送距離設定値
 - ④ (A)線径: 1.25mm²
 - 伝送速度設定**
 - ① 使用距離に係わらず 7.8kHz/1km、または2kHz/3km設定でご使用ください。
 - ② 125kHz/50m、31.3kHz/200m設定には対応しません。
 - ③ A215T-T1への系統(A)+地上側伝送系統(E)は、設定した伝送速度に対応する伝送距離(総延長)で敷設できます。

注意 D-Gライン(A)側の「0V」端子と昇圧端子側の「GT」端子は短絡させないでください。短絡すると昇圧バッファが故障します。



A215T-R1(降圧バッファユニット)以降のD,G最終端にAT2(ターミネータ)を1個接続してください。

A215T-T1(昇圧バッファユニット) 1台に対し、A215T-R1(降圧バッファユニット) 8台まで接続可能です。

移動体

【仕様】

| 項目 | 仕様 |
|-----------|---|
| 使用電源電圧 | DC24V+15%~-10%(DC21.6~DC27.6V) リップル0.5Vp-p以下 |
| 使用周囲温度 | 0~+55°C |
| 使用周囲湿度 | 10~90%RH(結露なきこと) |
| 保存温度 | -20~+75°C |
| 雰囲気 | 腐食性ガス、可燃性ガスなきこと |
| 耐振動 | JIS C 0040に準拠 |
| 耐衝撃 | 100m/s ² |
| 絶縁抵抗 | 外部端子と外箱間 20MΩ以上 |
| 耐電圧 | 外部端子と外箱間 AC1000V1分間 |
| 伝送方式 | 全2重トータルフレーム・サイクリック方式 |
| 同期方式 | フレーム/ビット同期方式 |
| 伝送手順 | AnyWire DB A20 プロトコル |
| 伝送クロック/距離 | 7.8kHz/1km、2kHz/3km |
| 接続形態 | バス形式 |

【消費電流】

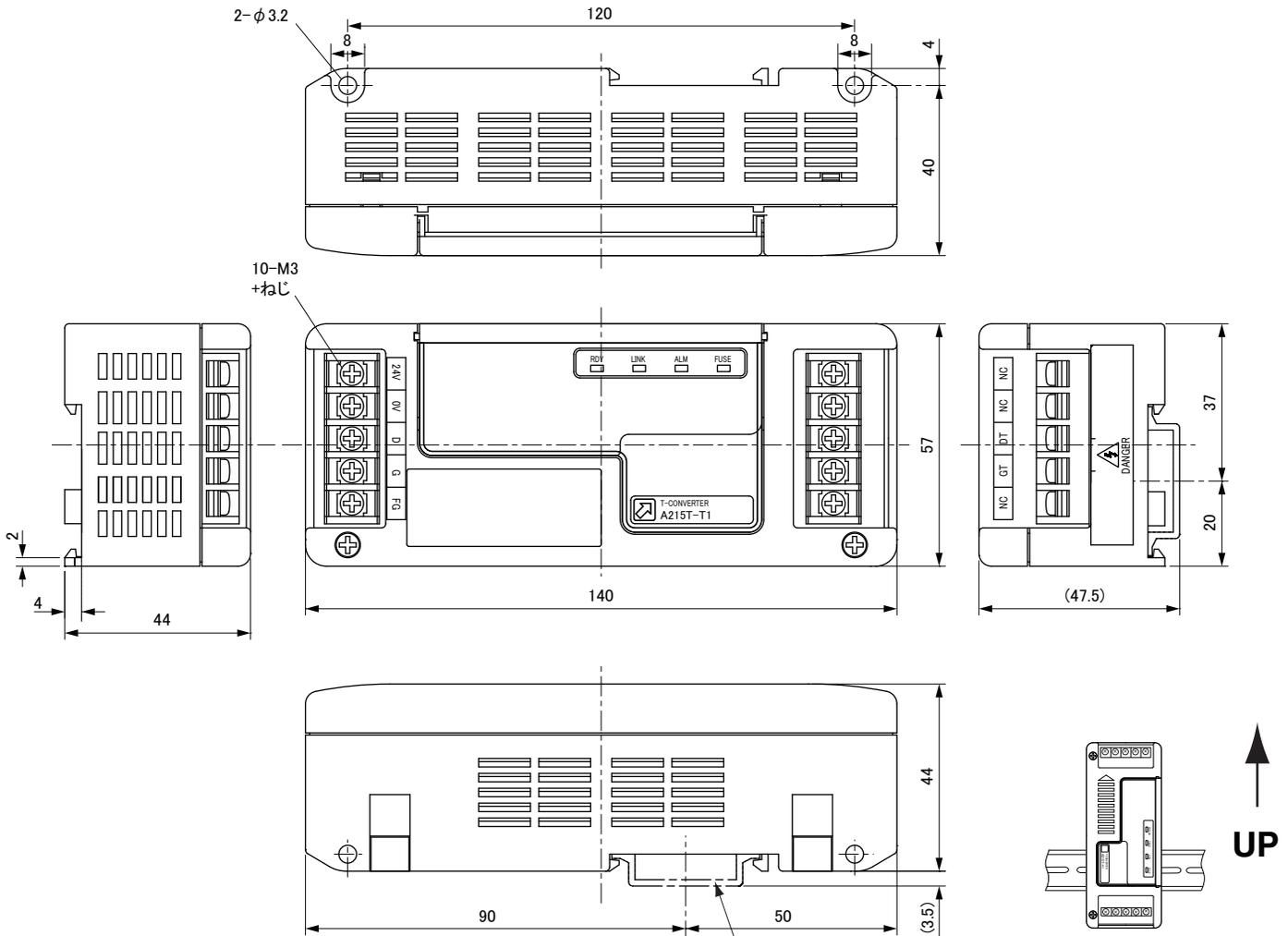
・A215T-T1 : 467mA
※ 内部回路の動作時、周期的に約3Aの突入電流が流れます。

・A215T-R1 85mA

【設置場所】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所

注意 ・NC記号の端子は予備端子です。接続しないでください。
・誤接続は故障の原因となりますのでご注意ください。
・A215T-T1、A215T-R1には離線時のデータ保証機能はありません。よって移動体の位置を制御する場合は、離線や伝送遅れ時間を考慮し、移動体上にコントローラを搭載し制御される事を強くお勧めします。
・A215T-P1を使用する場合は、1台のA215T-T1に接続できるA215T-R1の台数は最大3台となります。詳しくは、A215T-P1の製品説明書をご確認ください。

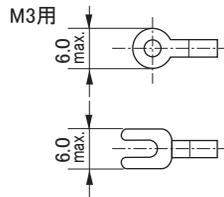


●端子仕様

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| 結線方法 | より線または圧着端子 |
| ねじ | M3 |
| 締付トルク(N・m) | 0.5~0.8 |
| 適用電線(mm ²)[AWG] | 0.3~1.25[22~16] |

●圧着端子

装着可能な圧着端子は右図の通りです。



注意

この位置で、DINレールにより垂直取り付けをする場合は、必ずUP方向を上にしてください。逆の場合、脱落の原因となります。

【中国版RoHS指令】

电子信息产品上所示标记是依据SJ/T11364-2006规定,按照电子信息产品污染控制标识要求制定。

本产品的环保使用期限为10年。如果遵守产品说明书中的操作条件使用电子信息产品,不会发生因产品中的有害物质泄漏或突发异变而引发严重的环境污染,人身事故,或损坏财产等情况。

的产品中有害物质的名称及含量

| 部件名称 | 有害物质 | | | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 铅 (Pb) | 汞 (Hg) | 镉 (Cd) | 六价铬 [Cr(VI)] | 多溴联苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 安装基板 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 框架 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。

○ : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。
× : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格 : GB/T15969.2

【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所

<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く)

075-952-8077

■ メールでのお問い合わせ info@anywire.jp